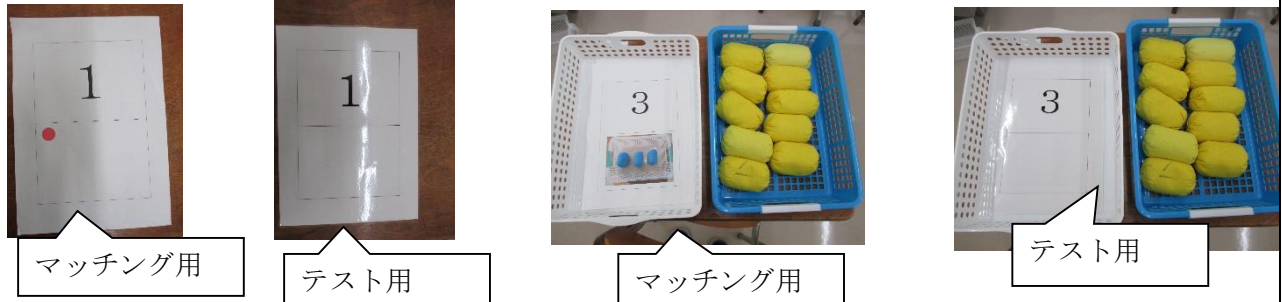


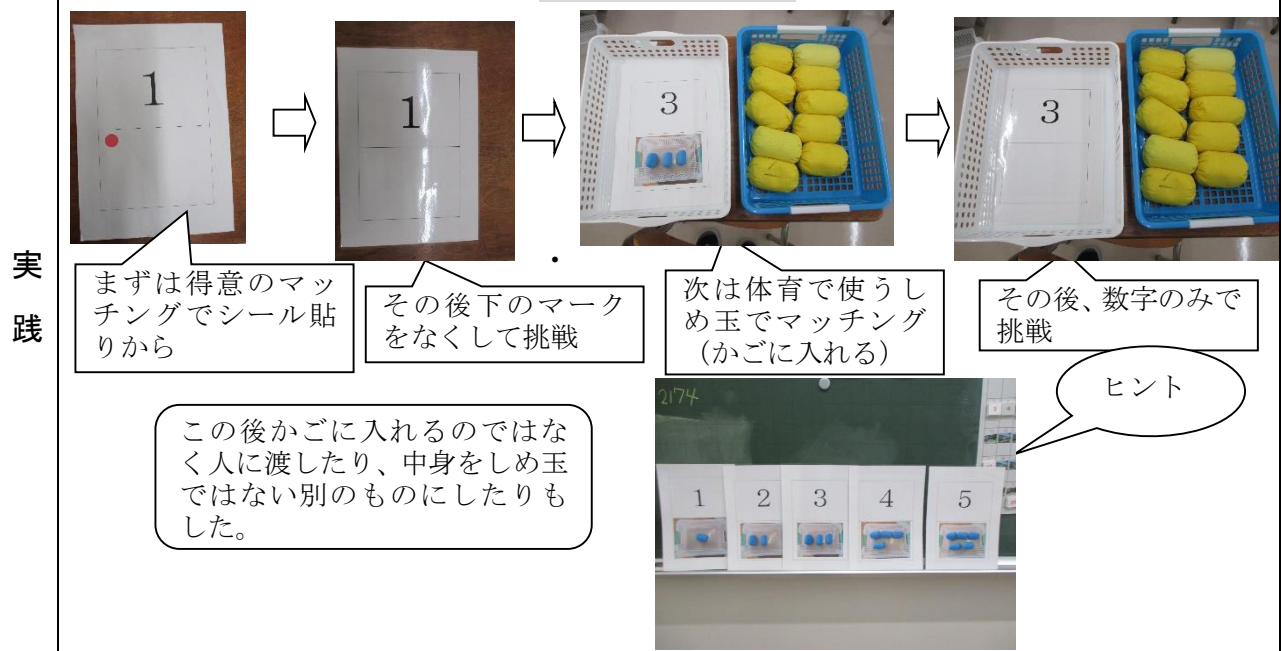
主に関係する 領域・教科	自立活動（数学）	氏名：福島 滉一
教材・教具名	数を理解しよう	
ねらい	が数字を見てその数を理解することができる	

教材教具の説明（写真等を使ってわかりやすく記述）



制作のポイント	使用材料・部品
<p>（箇条書きで記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ にとってわかりやすくシンプルなものにした。 ・ 得意であるマッチングから入り、スモールステップで学べるようにした。 ・ 使う紙の中で唯一変わらないものを数字だけにして、そこを見れば答えが分かるようにした。（下の四角の中はあえて変える） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4 用紙 ・ しめ玉等

（使い方、工夫など、活用場面を写真等でわかりやすく説明 箇条書きで記入）
（裏面使用も可）



実践

まずは得意のマッチングでシール貼りから

その後下のマークをなくして挑戦

次は体育で使うしめ玉でマッチング（かごに入れる）

その後、数字のみで挑戦

この後かごに入れるのではなく人に渡したり、中身をしめ玉ではない別のものにした。

効果・改善点等	<p>（箇条書きで記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マッチングは完璧ではあったが、真っ白にして数字のみの課題となると戸惑ったり教員に伺ってきたりする場面があった。 ・ ヒントを黒板に出すと、迷ったときに黒板に注目し正確にしめ玉を置いていた。 ・ これらを繰り返していくと、2学期後半は概ね間違えずに1～5の数字を見てその数分のしめ玉をかごに入れることができた。 ・ 改善は、これをこの自立活動の時間だけのものにしてしまうのではなく、体育や作業等でも数を示してその数分だけの物を取るなどの経験を積ませることがとても重要である。
---------	--